

○宣伝したいものを決めて、キーワードを使ったCMソングをつくろう。

キーワード(ひらがな・カタカナ)

・私たちが宣伝したいのは  です。 ※食べ物や飲み物、文房具や日用品などから選んでみよう

・決めたキーワードの「リズムや抑揚を「ミ」「ソ」「ラ」の三音にあてはめて、旋律を作ってみよう。

ラ									
ソ									
ミ									

♪ (Note above first two cells)  
♪ (Notes below first two cells)

言葉の抑揚や  
リズムを生かそう!

○キーワードを詳しくしたり、もっと興味がでるような言葉をつけて、宣伝したいものを強調した歌詞を完成させましょう。

詳しくしたり、興味がでるような言葉のアイデアメモ

○完成した歌詞のリズムや抑揚を生かして、フレーズにしてみよう。

〈ルール〉 ①原則マス目には一文字 ②休符は「×」で表す ③のぼしは「-」で表す

歌いやすさや覚えやす  
さを意識してみよう

4/4

ラ																			
ソ																			
ミ																			

♪ (Notes above first four cells)

# CMソングをつくろう②

P40~41 「CMソングをつくろう」

3年 組 番 氏名：

○元の旋律を生かしながら、工夫を凝らしてCMソングをつくろう。

4/4

ド																				
ラ																				
ソ																				
ミ																				
シ																				

もらったアドバイス(良かったところ・改善点)

交流して気付いたり、アドバイスを受けて改善したところ



○アドバイスを生かして、CMソングを完成させよう。

ド																				
ラ																				
ソ																				
ミ																				
シ																				

強調したい言葉や、そのためにどんな工夫をしたか

## 「CMソングをつくろう」(3時間)

### (1時間目)

- ♪ 言葉の抑揚について学び、その抑揚に合わせて音高を付けた例を全体で確認する。
- ♪ 自分がCMにしたいもの(キーワード)を選び、その単語の抑揚に合わせて音高を選ぶ。
- ♪ キーワードをより詳しくするような言葉を前後に付けた歌詞を考え、その抑揚や言葉のリズムに合った4分の4拍子4小節のフレーズをつくる。
- ♪ CMソングなので、歌いやすさや覚えやすさが重要であることを意識してフレーズをつくる。

### (2時間目)

- ♪ 創作したフレーズを再考し、より良い曲を追求する。
- ♪ 生徒作品からいくつか例を出し、歌詞やフレーズの工夫を共有する。
- ♪ CMするものがより伝わるためにはどのような工夫ができるか考え、その方法を知る。

工夫方法の例：キーワードを繰り返す、音高を増やす、音程に変化を付ける、リズムに変化を付ける(休符を使う、引きのばす・ゆるくする、細かくする)

- ♪ ユニット内で作品を交流し、付箋や口頭でより良い作品に向けたアドバイスをもらう。
- ♪ アドバイスを参考に作品を再考し、完成させる。

### (3時間目)

- ♪ リズム曲を再考し、発表する。

### 【コロナ対策など追記】

- ・ 札幌市の「教育課程編成の手引き」(H28)掲載の指導案を参考にしています。
- ・ グループ活動ができないためユニットごとに交流&アドバイスの時間は取れませんが、生徒作品を画面に映すなどすれば可能だと思います。普段はユニットごとに作品を交流し、付箋や口頭でより良い作品に向けたアドバイスをもらう活動しています。
- ・ フレーズをつくる段階ではキーワードの言葉のリズムと抑揚を生かすことを意識してつくるよう促しますが、CMソングとして工夫していく段階では抑揚とは違った音高にするなど、思いや意図をもって創作する広がりが出てよいと考えています。
- ・ 教育出版の「音のスケッチ」活動例 動画>にも「日本語の抑揚を生かした旋律をつくろう」や「CMソングをつくろう」の動画がありました。ご参考にされてはいかがでしょうか。

(<https://www.kyoiku-shuppan.co.jp/textbook/chuu/ongaku/document/ducu2/doc203/index.html>)